

# 令和5年産 水稻生育経過と収量品質

令和5年12月1日  
大船渡農業改良普及センター

## 1 令和5年産米の作柄（表1）

- 岩手県東部の作況指数は「105」で、作柄は「やや良」となりました。（10月25日現在）

表1 令和5年産米の作柄

項目		作況指数	収量 (kg/10a)	
			1.9mm篩	1.7mm篩
東北		101	543	569
岩手県	全域	104	535	551
	<b>東部</b>	<b>105</b>	<b>485</b>	<b>503</b>
作柄概評		全粳数：やや少ない 登熟：良い		

※引用：令和5年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量（東北農政局）

## 2 令和5年の気象経過及び管内の水稻生育経過（図1、図2）

### （1）育苗期

- 播種盛期は4月17日で、平年より2日程遅くなりました。
- 気温は寒暖差が大きかったものの、平年並からやや高く推移しました。
- 苗の草丈は平年よりやや短くなりました。

### （2）移植期

- 移植盛期は5月14日で、平年並となりました。
- 6月上旬は平均気温が高く推移したことから、初期生育は良好でした。

### （3）出穂期

- 出穂盛期は7月31日で、平年より4日程早まりました。
- 7月～8月上旬にかけて、平均気温は平年より高く経過したため、生育ステージは早まりました。

### （4）収穫期

- 刈取盛期は9月26日で、平年より4日程早まりました。
- 登熟期間中、気温は平年に比べかなり高く推移したことから、成熟期は平年より大幅に早まりました。
- 高温の影響とみられる白未熟粒や胴割粒が確認されました。

### （5）病害虫の発生状況

- 葉いもち及び穂いもちの発生は平年より少なく推移しました。
- 斑点米カメムシ類の発生は平年並みに確認されましたが、カメムシ類の防除が適切に行われた地域では、斑点米の被害は少ない傾向にありました。
- 紋枯病及びごま葉枯病は、平年より発生している圃場が多くみられました。被害が大きい圃場では、紋枯病によると思われる倒伏も確認されました。

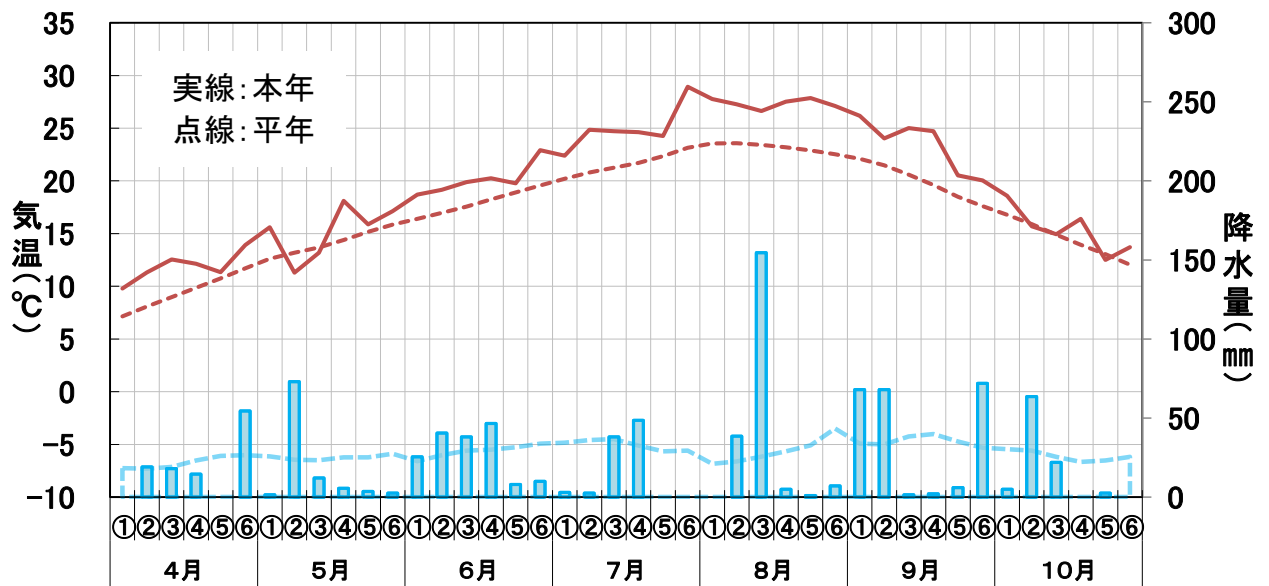


図1 半旬別平均気温、降水量（アメダス地点：大船渡）

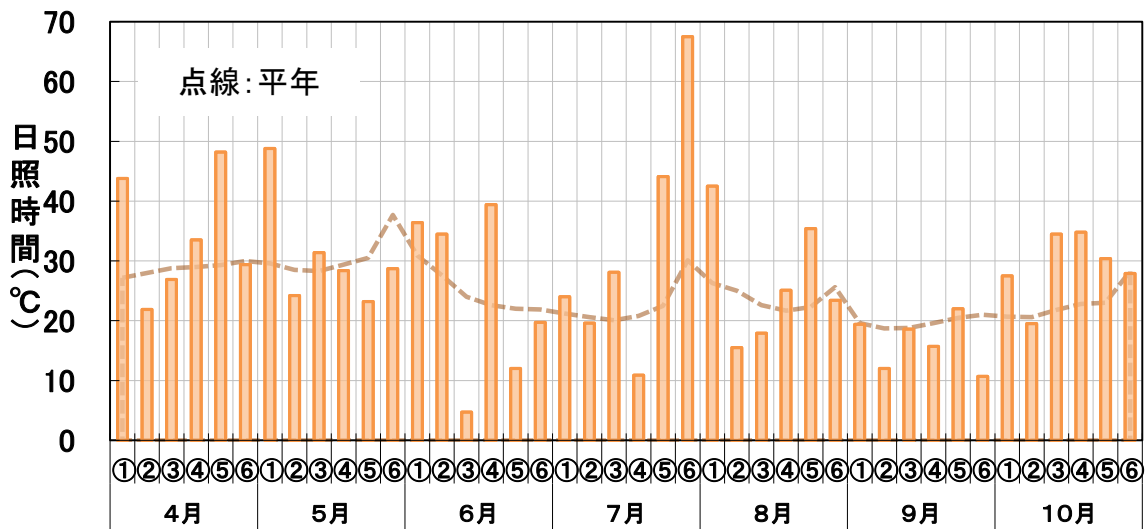


図2 半旬別日照時間

### 3 令和5年水稻生育診断圃 調査結果（大船渡市日頃市）

#### (1) 各生育ステージ（表2）

- ・ 各生育ステージは、平年並～早まりました。
- ・ 成熟期は平年より10日以上早まりました。

#### (2) 茎数・穂数の推移（図3）

- ・ 6月頃の茎数は平年より高く推移しましたが、穂数は平年並となりました。

#### (3) 収量調査（表3）

- ・ 精玄米重は平年よりやや大きくなりました。
- ・ 千粒重は平年よりやや大きくなりました。

#### (4) 品質調査（表4）

- ・ タンパク質含有率は、平年よりやや低くなりました。
- ・ 品質評価値は、平年よりやや高くなりました。

表2 各生育ステージ

項目		あきたこまち	銀河のしずく	ひとめぼれ
播種日		4月14日		
移植日		5月12日		
幼穂形成期	本年	<b>7月8日</b>	<b>7月7日</b>	<b>7月9日</b>
	平年 <sup>※1</sup>	7月8日	7月8日	7月11日
	平年差	<b>0</b>	<b>-1</b>	<b>-2</b>
減数分裂期	本年	<b>7月20日</b>	<b>7月19日</b>	<b>7月26日</b>
	平年 <sup>※1</sup>	7月23日	7月22日	7月25日
	平年差	<b>-3</b>	<b>-3</b>	<b>1</b>
出穂期	本年	<b>7月27日</b>	<b>7月28日</b>	<b>7月31日</b>
	平年 <sup>※1</sup>	7月31日	8月2日	8月5日
	平年差	<b>-4</b>	<b>-5</b>	<b>-5</b>
成熟期	本年	<b>8月30日</b>	<b>9月1日</b>	<b>9月4日</b>
	平年 <sup>※1</sup>	9月10日	9月12日	9月18日
	平年差	<b>-11</b>	<b>-11</b>	<b>-14</b>

※1 平成30年～令和4年の5カ年平均

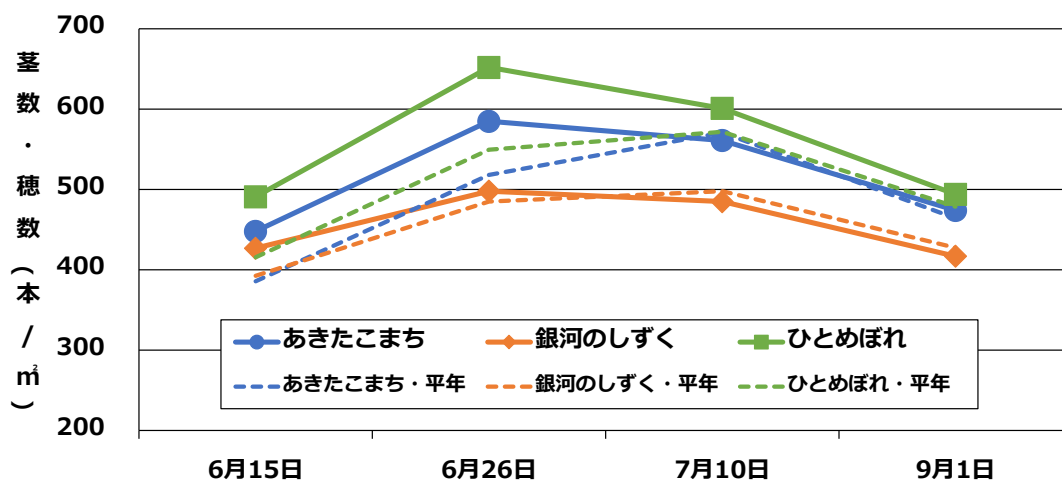


図3 茎数・穂数の推移

表3 収量調査

項目		あきたこまち	銀河のしずく	ひとめぼれ
精玄米重 <sup>※1</sup> (kg/10a)	本年	690	607	645
	平年比 <sup>※2</sup> (%)	121	102	107
屑米重歩合 (%)	本年	1.9	0.6	1.4
	平年差 <sup>※2</sup>	-9.1	-3.7	3.6
千粒重 (千粒g)	本年	22.1	23.6	22.8
	平年比 <sup>※2</sup> (%)	105	104	102
一穂粒数 (粒/穂)	本年	73.6	66.0	62.3
	平年比 <sup>※2</sup> (%)	102	96	97
m <sup>3</sup> 粒数 (千粒/m <sup>3</sup> )	本年	34.9	28.1	30.8
	平年比 <sup>※2</sup> (%)	106	97	103
m <sup>3</sup> 穂数 (本/m <sup>3</sup> )	本年	474	417	494
	平年比 <sup>※2</sup> (%)	102	98	105
登熟歩合 (%)	本年	93.6	95.4	93.8
	平年差 <sup>※2</sup>	3.0	2.6	2.0

※1 粒厚1.9mm以上

※2 平年は平成30年～令和4年の5カ年平均

表4 品質調査

項目		あきたこまち	銀河のしずく	ひとめぼれ
タンパク質含率 (%)	本年	6.4	5.8	6.0
	平年差 <sup>※1</sup>	-0.3	-0.5	-0.2
品質評価値	本年	73.0	76.5	76.0
	平年差 <sup>※1</sup>	0.9	2.2	1.0
整粒 (%)	本年	57.7	67.6	66.8
	平年差 <sup>※1</sup>	6.6	4.9	-0.6
胴割粒 (%)	本年	17.9	20.1	11.2
	平年差 <sup>※1</sup>	-16.1	-3.2	-7.1
未熟粒 (%)	本年	20.9	10.2	19.4
	平年差 <sup>※1</sup>	9.1	-0.5	8.0
被害粒 (%)	本年	3.3	2.0	2.4
	平年差 <sup>※1</sup>	0.8	-0.7	0.1
着色粒 (%)	本年	0.4	0.1	0.3
	平年差 <sup>※1</sup>	-0.3	-0.3	-0.2
死粒 (%)	本年	0.1	0.1	0.0
	平年差 <sup>※1</sup>	0.1	-0.1	-0.2

※1 平年は平成30年～令和4年の5カ年平均